

札幌道税事務所長 あて

法人の現況届出書

この届出書は、休業または事実上解散し、再開の見込みがない場合のみ提出してください。
なお、事業を継続している場合は申告納付が必要になります。
※単に一時休業している場合は、該当になりません。

届出人 提出年月日
住所 年 月 日
氏名

(法人との関係：代表者・代表者親族・役員・関与税理士・破産管財人・その他[])

所在地		決算月 月
法人名		管理番号
代表者氏名		
今後の連絡先	住所 氏名 電話 ()	法人番号
休業等の日	年 月 日	※休業等の日が年度途中の場合は、月割りで申告が必要となります。

※ 該当するものを○で囲んでください

1. 休業等の理由

- ・ 営業不振
- ・ 代表者病気療養中
- ・ 個人事業に切り替える
- ・ 設立したが開業できない
- ・ 解散または清算終了登記ができない
- ・ その他()

2. 事業再開の見込みについて

再開の見込みがない場合のみ、()内に○を記入してください。

() 事業再開の見込みがない

※ 再開の見込みがある場合は、引き続き申告納付が必要となりますので、この届出書の提出は不要です。

3. 法人資産の有無について

法人資産が ない
 ある → 土地・建物等 (譲渡所得の見込まれる資産)

税務署申告状況 無・有 (年 月期まで) ・休業等で申告済

法人の現況届出書記載の手引

法人道民税・事業税申告用紙の送付を停止しますので、下記を参考にし廃業等の時期と理由がわかるように、具体的に記入してください。(単に一時休業しているような場合は該当しません。)

なお、事業年度の中で活動を廃止した場合は、廃止日までの均等割等の申告が必要です。申告納付用紙が必要な場合はお送りしますのでご連絡ください。

(連絡先:)

札幌道税事務所長 へ

法人の現況届	
<p>この届出書は、休業または事実上解散し、再開の見込みがない場合のみ提出してください。 なお、事業を継続している場合は申告納付が必要になります。 ※単に一時休業している場合は、該当なりません。</p>	
届出人	提出年月日
住所 札幌市中央区北〇〇条西〇〇丁目〇〇	平成〇〇年〇〇月〇〇日
氏名 〇〇 〇〇〇	
(法人との関係: 代表者・代表者親族・役員・関与税理士・破産管財人・その他[])	
所在地	決算月
札幌市南区川沿〇〇条〇〇丁目〇〇〇	〇 月
法人名 (株) 〇〇商事	管理番号
代表者氏名 〇〇 〇〇〇	210- 〇〇〇〇〇〇〇〇〇
今後の連絡先	法人番号
住所 札幌市白石区北郷〇〇条〇〇丁目〇〇〇	〇-〇〇〇〇- 〇〇〇〇-〇〇〇〇
氏名 〇〇 〇〇〇	電話 〇〇〇 (〇〇〇)〇〇〇〇
休業等の日	平成 〇〇 年 〇〇 月 〇〇 日 ※休業等の日が年度途中の場合は、月割りで申告が必要となります。
※ 該当するものを○で囲んでください	
<p>1. 休業等の理由</p> <ul style="list-style-type: none"> ・<u>営業不振</u> ・代表者病気療養中 ・個人事業に切り替える ・設立したが開業できない ・解散または清算終了登記ができない ・その他() <p>2. 事業再開の見込みについて</p> <p>再開の見込みがない場合のみ、()内に○を記入してください。</p> <p>() 事業再開の見込みがない</p> <p>※ 再開の見込みがある場合は、引き続き申告納付が必要となりますので、この届出書の提出は不要です。</p> <p>3. 法人資産の有無について</p> <p>法人資産が <u>ない</u> → 土地 <u>建物等</u> (譲渡所得の見込まれる資産)</p>	

税務署 申告状況

無・有(年 月期まで)・休業等で申告済